

環境ボランティアサークル亀の子隊

渥美半島 西の浜クリーンアップ活動

2021年10月10日(日) 10:00~11:00

HとIポイントの間あたりの海



海はすべての命の源です。
私たちは、
大昔の人たちのように
もっともっと
海を大切にしなければ
ならないと思います。
そして、
21世紀に生きる私たちは
きれいな海を守っていきたく
と思います。

一般財団法人
セブン-イレブン記念財団

『この活動は一般財団法人セブン-イレブン記念財団の助成を受けています。』

環境ボランティアサークル亀の子隊
連絡先090 9123 7983



みんなで、きれいな
海を守りましょう



この活動は『セブン-イレブン記念財団の助成』『あいち森とみどりづくり助成』『未来のみなとづくり助成』を受けています。

亀の子クラブ

環境ボランティアサークル 亀の子隊 通信

NO. 243 2021年09月17日号

発行責任 亀の子隊事務局

一人 9Kg 以上のゴミ収集

西の浜クリーンアップ

2021年09月11日

参加者数 16名

ゴミの総重量 110Kg

8月の活動は雨天中止。今回は、集合時間に激しい雨。想定外の雨で参加者が来るのか心配しましたが、ドリームの家から2人、亀の子隊員2組、そして一般参加と事務局16名で活動できました。

浜の様子を見に行くと、1か月前に活動場所を決めるために来た時と比べ、明らかにゴミの量は増えていました。波打ち際にはいくつもの流木が波に揺られていました。もち

ろん、打ち上げられている流木も多くなっていました。

お盆の頃から伊勢湾上流域で大雨洪水警報が多くなっていました。その頃に海に出たごみや流木が今になって西の浜に流れ着いたという感じです。

参加者が少なかったために、活動範囲は80Mくらいだったでしょう。それでも、大人の参加者は一人10Kg近いゴミを拾ったこととなります。

もちろん、隊員の子供たちも頑張って拾っていました。

ゴミはいつものようにペットボトルをはじめプラスチックゴミが多いですが、その中には、靴やサンダル、プランター、洗剤容器、などなど生活ごみが多くあります。人数のわりに重量が多いのは、タイヤも一つありましたが、ガラス瓶や空き缶が多いからです。

これから、もっと多くのゴミが西の浜に打ち上げられるでしょう。



福江湾～弁財が浜で干潟の生き物探しをしよう



8月22日(日)通称「ベザイ」の浜で「干潟の生き物観察会」を実施しました。

渥美半島環境活動協議会との協働事業です。干潟の生き物の専門家「海上智央さん：自然教育研究センターインタープリター」を講師に招きました。

この干潟は、地元のアサリ業者の人たちの仕事場ですが、アサリ以外にもたくさんの干潟の生き物があることが発見されました。驚いたのは、この干潟に普通に無数存在するウミニナの仲間で、あまり気にしていなかった「イボウミニナ」は日本で絶滅危惧種になっていること、ほかにも愛知県の手海では希少になっている貝類がいくつもあったことです。

この干潟も渥美半島の豊かな自然を代表する一つです。本当に貴重な干潟です。地域の人たちと一緒に守っていかなければと思います。

2021年10月のクリーンアップ活動は10日(日)です。大勢の力できれいな海を守りましょう。